

No title available

Publication number: JP1132192U

Publication date: 1989-09-07

Inventor:

Applicant:

Classification:

- **International:** F21V33/00; B60R11/02; H04R1/00; H04R1/02; F21V33/00; B60R11/02; H04R1/00; H04R1/02; (IPC1-7): H04R1/02; B60R11/02; F21V33/00; H04R1/00

- **European:**

Application number: JP19880027601U 19880303

Priority number(s): JP19880027601U 19880303

[Report a data error here](#)

Abstract not available for JP1132192U

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑫ 公開実用新案公報 (U) 平1-132192

⑥Int.Cl.⁴
 H 04 R 1/02
 B 60 R 11/02
 F 21 V 33/00
 H 04 R 1/00

識別記号 102 庁内整理番号 B-7314-5D
 B-7443-3D
 6908-3K
 E-7314-5D審査請求 未請求 請求項の数 3 (全2頁)

④公開 平成1年(1989)9月7日

⑤考案の名称 車載用スピーカシステム

②実願 昭63-27601

②出願 昭63(1988)3月3日

⑦考案者 早川 純一 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド内
 ⑦出願人 株式会社ケンウッド 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号

⑧実用新案登録請求の範囲

- 1 パツクイルミネーション付きの車載用スピーカシステムにおいて、パツクイルミネーションパネルを圧電フィルムによるスピーカによって構成したことを特徴とする車載用スピーカシステム。
- 2 リアウインド等の影響により生じた車載用スピーカシステムの伝送特性上のデイツブを、請求項1記載の圧電フィルムによるスピーカで補償するように構成したことを特徴とする車載用スピーカシステム。
- 3 パツクイルミネーション付きの車載用スピーカシステムにおいて、パツクイルミネーションパネルを、パツシブ

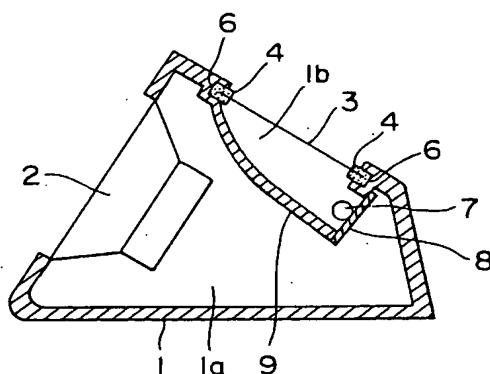
ラジエータの振動板によって構成したことを特徴とする車載用スピーカシステム。

図面の簡単な説明

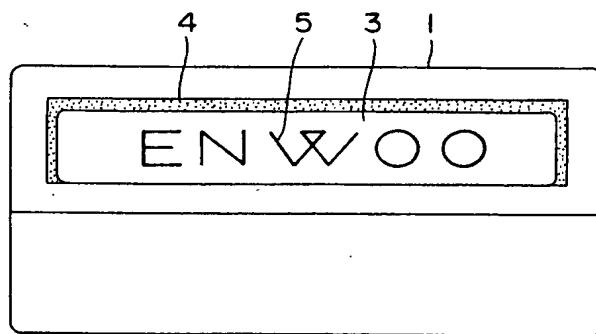
第1図および第2図は、この考案の実施例を示すものであつて、第1図は据置型車載用スピーカシステムの断面側面図、第2図は第1図の車載用スピーカシステムの背面図である。第3図はこの考案を実施した車載用スピーカシステムと、従来の車載用スピーカシステムとの比較を示す周波数特性図である。

主要部分の符号の説明、1：筐体、2：スピーカユニット、3：圧電フィルムスピーカ、7：ランプ。

第1図



第2図



第3図

